

令和3年度第1回大阪府立母子・父子福祉センター
指定管理者評価委員会議事概要（公表用）

開催日時：令和3年8月27日 金曜日 午前9時30分から11時00分

場 所：オンライン会議（Microsoft Teams）

※事務局及び傍聴スペースは大阪府庁別館6階福祉総務課会議室に設置

出席委員：岩井 正彦 公認会計士岩井正彦事務所 公認会計士
植木 和彦 泉佐野法律事務所 弁護士
遠藤 和佳子 関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授
岡田 忠克 関西大学 人間健康学部 福祉と健康コース 教授
文能 照之 近畿大学 経営学部 キャリア・マネジメント学科 教授

会議の概要

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 会議の公開・非公開について
 - (2) 大阪府立母子・父子福祉センター指定管理者の評価について
 - (3) その他
- 3 閉会

主な意見等（○：委員（及び委員長）、●：事務局）

議事(1)について

- 委員長) 資料1 および事務局の説明を踏まえ、当指定管理者評価委員会については「公開」としたいが、いかがか。
- 委員) 異議なし

議事(2)について

- 事務局) 資料2：評価委員会によるモニタリング実施とその結果の活用について（今年度の流れについて）説明
資料4：評価項目・評価基準(案)について説明
- 事務局) ご意見等いただきたい。
- 委員) 新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なものがインターネットを通じて遠隔でできるようになった。ひとり親の方は忙しいことから、センターの利用にかかる時間や利便性を考えると、インターネットによる対応に大きく舵を切ってもいいのではないか。
- 委員) 現在対面で行っている事業でもインターネットの活用を増やす、プログラムを変えていくことが必要ではないか。
- 事務局) 現在、就業相談に限ってZoomによる相談が可能となっているが、利用実績がな

い。オンラインでの対応が可能な事業を増やしていくとともに、オンラインでの相談対応が可能であることの周知もあわせて実施していきたい。

○委員) 1回目の評価委員会について、年度の早い時期に評価委員会を開催し、評価項目を確定させるべきでは。

●事務局) 次回から6月までに開催できるように検討する。

【評価項目の決定について】

○委員長) 評価基準については、事務局(案)のとおりで進めてよろしいか。

●事務局) 事務局(案)のとおりでよろしければ、原案通り評価基準を確定するとともに指定管理者へ提示させていただきたいと考えるが、よろしいか。

○委員) 異議なし

議事(3)について

●事務局) 今後のスケジュールについて。

2月に開催予定をしている、第2回評価委員会では、指定管理者及び施設所管課である当課にて行う評価についてご意見をいただく予定。

以上。